

SWaP

FLIR BOSON™

長波赤外線（遠赤外線）サーマルカメラ

フリーシステムズの新製品、Boson長波赤外線（遠赤外線）サーマルカメラは、業界初の製品であるだけでなく、大きさ、重さ、電力（SWaP）の新たな基準を打ち立てる製品です。Bosonは、フリーシステムズの新たなXIR拡張可能赤外線映像処理アーキテクチャを採用しており、わずかな消費電力で、高度な画像処理、映像解析を行うことができると共に、周辺センサーの各種ドライバーや業界標準の通信インターフェースに幅広く対応可能です。Bosonは解像度に応じて、視野角（FOV）別レンズ・オプションの中からお選びいただけます。

性能を低下させることなく、大きさ、重量、電力 [SWaP] を大幅に低減

業界トップのSWaPだからこそ実現できた設定可能なサーマル・コア・カメラです。

- VGA/QVGAの解像度、12 μ mピクセルピッチのVOxマイクロボロメータ
- FOV別レンズ・オプション、QVGA用8種類、VGA用7種類から選択可能
- 3種類の感度レベル（<40mKから）
- カメラ本体サイズは、21×21×11mm（4.9cm³）
- わずか7.5グラムの軽量設計
- 電力消費量の低減（500mVから）
- 頑丈なボディ構造、-40°Cから+80°Cの温度定格

強力で拡張可能な新型XIR赤外線映像処理アーキテクチャ

高度な処理・解析機能を可能とするプロセッサをカメラ本体に内蔵。

- 超高解像度、ノイズフィルター、ゲインコントロール、ブレンディングなどを行う高度アルゴリズム
- 内蔵された映像解析機能により、無調整でハイエンドな自動制御が可能
- 映像処理や電力損失懸案のソフトウェアはカスタマイズ可能
- 物理プロトコル・レベル・インターフェース規格へのビルトイン・サポート機能
- サードパーティのカメラ、GPS、IMUなどの補助センサー用の入力と処理に対応

開発時間の短縮と開発コストの低減

これまでになくフレキシブルな統合性を備えており、短時間でコスト面でも無理のない開発が可能です。

- “ソリューション・アクセラレータ” 設定：さまざまな業種に対応できる設定を用意
- フリーシステムズが信頼するサードパーティデベロッパーによってカスタマイズ済みのアプリケーション
- 全バージョン間での機械的／電氣的互換性を達成
- 各種ハードウェアや画像処理を統合することにより、OEM要件に適合させることが可能

